様式第二十五号（第三十三条関係）（平13国交令41・追加、令元国交令20・一部改正）

＜ＨＴＭＬ＞
＜ＨＥＡＤ＞＜ＴＩＴＬＥ＞宅地建物取引業法（又は宅地建物取引業法施行規則）＜／ＴＩＴＬＥ＞＜／ＨＥＡＤ＞
＜ＢＯＤＹ＞＜ＰＲＥ＞
【適用条文】宅地建物取引業法第　　条第　　項
【様式番号】
【書類名】
【記載事項】
＜／ＰＲＥ＞＜／ＢＯＤＹ＞＜／ＨＴＭＬ＞

備考　１　１行は36字詰めとする。

２　文字は、日本産業規格Ｘ0208で定められている図形文字並びにＸ0211で定められている制御文字のうち「復帰」及び「改行」を用いることとし、図は用いてはならない。

ただし、「【」（日本産業規格Ｘ0208区点番号（以下「区点番号」という。）１―58)、「】」（区点番号１―59)、「▲」（区点番号２－５）及び「▼」（区点番号２－７）は用いてはならない（欄名の前後に「【」（区点番号１―58）及び「】」（区点番号１―59）を、又は置き換えた文字の前後に「▲」（区点番号２－５）及び「▼」（区点番号２－７）を用いるときを除く。)。

日本産業規格Ｘ0208で定められている文字以外の文字を用いようとするときは、日本産業規格Ｘ0208で定められている漢字に置き換えて記録し、又はその読みを平仮名で記録し、それらの前に「▲」（区点番号２－５)、後ろに「▼」（区点番号２－７）を付す。

３　「＜」、「＞」又は「＜」及び「＞」によつて囲まれた欄名は、日本産業規格Ｘ0201で定められている文字を用いる。

４　「【適用条文】」の欄には、行おうとする申請及び届出の適用条文名を記録する。

５　「【様式番号】」の欄には、日本産業規格Ｘ0201で定められている文字を用いて、当該申請書及び届出書の様式の番号を三桁の数字で記録する。

６　「【記載事項】」の欄には、当該申請書及び届出書に記載すべきこととされている事項（様式に規定されている事項の名称を含む。）を記録する。

７　文字の符号化表現は、日本産業規格Ｘ0208附属書１で定められている方式を用いる。

８　該当事項がない欄は、省略する。